

平成31年度
神奈川県立川崎高等学校
社会人聴講生募集要項

県立高校で学ぶ

県立川崎高校では地域や社会に開かれた学校づくりを進めるとともに、社会人の学習機会を拡大するため、平成14年度から一部科目に社会人の方々を聴講生として受け入れ、地域の方々が本校生徒の授業に参加していただける機会としてご利用いただいております。

(高校生を対象とした授業内容です。社会人向けの講座ではありません。その点をご理解の上、お申し込みくださるようお願いいたします。)

目 次

1	募集講座	1~3
2	聴講料	4
3	聴講の方法	
4	応募資格	
5	応募方法	
6	聴講生の決定方法	
7	聴講までの手続き	5
8	修了	
9	聴講許可の取消	
10	その他の注意事項	
11	科目の内容等	6~33
12	交通案内	34

◆◆ お申し込み・お問い合わせ先 ◆◆

神奈川県立川崎高等学校

〒210-0845 川崎市川崎区渡田山王町2-2-6
TEL (044) 344-5821 (代表)



1

募集講座

時程

1校時：9:00～10:30 / 2校時：10:45～12:15 / 3校時：13:20～14:50 /
 4校時：15:05～16:35 / 5校時：17:30～19:00 / 6校時：19:20～20:50

	教科名	科目名	授業日時	単位数	募集人数	聴講期間	詳細	全・定の別
01	地理歴史	日本史B	月1・木1校時 火1・金1校時 火2・金2校時	4	若干名	通年	P6	全
			月3・木3校時					定
02	地理歴史	世界史B	月2・木2校時 火2・金2校時	4	若干名	通年	P7	全
03	地理歴史	地理A	水3校時 金4校時	2	若干名	通年	P8	定
04	数学	数学A	月2校時 火2校時	2	若干名	通年	P9	全
			月4校時 火4校時 水3校時 水4校時 木4校時					定
05	数学	数学B	火1校時	2	若干名	通年	P10	全
			水3校時 木3校時 金4校時					定
06	数学	数学Ⅱ基礎	火5・木6校時	4	若干名	通年	P11	定
		数学Ⅱ標準	月1・木1校時 月2・木2校時 火1・金1校時 火2・金2校時	4	若干名	通年		全
			月3・木3校時					定
		数学Ⅱ発展	月2・木2校時	4	若干名	通年		全
7	数学	数学Ⅲ	月2・木2校時 火1・金1校時	4	若干名	通年	P12	全
08	数学	数学研究A	火2校時	2	若干名	通年	P13	全
			水3校時 金3校時					定

09	数学	数学研究B	水1校時	2	若干名	通年	P14	全
			月3校時					定
10	数学	数学研究C	水1校時	2	若干名	通年	P15	全
			月3校時					定
11	芸術	美術Ⅰ	月2校時 金2校時	2	若干名	通年	P16	全
			火4校時					定
12	芸術	美術Ⅱ	火1校時	2	若干名	通年	P17	全
			火5校時					定
13	芸術	美術Ⅲ	月3校時	2	若干名	通年	P18	定
14	芸術	工芸Ⅰ	月2校時 金2校時	2	若干名	通年	P19	全
			火4校時 水3校時					定
15	芸術	工芸Ⅱ	木2校時	2	若干名	通年	P20	全
			火5校時					定
16	芸術	工芸Ⅲ	月3校時 火3校時	2	若干名	通年	P21	定
17	芸術	音楽Ⅰ	月2校時 金2校時	2	若干名	通年	P22	全
			火4校時 水3校時					定
18	芸術	音楽Ⅱ	火1校時	2	若干名	通年	P23	全
			火5校時					定
19	芸術	音楽Ⅲ	月3校時	2	若干名	通年	P24	定
20	芸術	書道Ⅰ	月2校時 金2校時	2	若干名	通年	P25	全
			火4校時					定
21	芸術	書道Ⅱ	火5校時	2	若干名	通年	P26	定

22	芸術	書道Ⅲ	月3校時	2	若干名	通年	P27	定
23	芸術	実用書道	金3校時	2	若干名	通年	P28	定
24	芸術	キーボード	金3校時	1	若干名	前期	P29	定
25	芸術	陶芸	木1校時 金1校時	2	若干名	通年	P30	全
26	芸術	素描研究	火3校時	2	若干名	通年	P31	定
27	情報	社会と情報	月1校時 火2校時 木2校時 金2校時	2	若干名	通年	P32	全
			月4校時 水4校時 金3校時					定
28	外国語	ニュース英語入門	火1校時	2	若干名	通年	P33	全

2 聴講料

県の条例により募集する課程ごとに定められた金額です。

1 単位あたり定時制課程は 1,800 円、全日制課程は 4,800 円です。

募集課程	単位数	聴講料
定時制	1 単位	1,800 円(通年)
	2 単位	3,600 円(通年)
	4 単位	7,200 円(通年)
全日制	2 単位	9,600 円(通年)
	4 単位	19,200 円(通年)

※1・2校時：全日制課程 3・4・5・6校時：定時制課程

※その他に教科書代・教材費、交通費等の実費が必要です。

詳細は各講座の「科目の内容等」(P.6 ～)をお読みください。

3 聴講の方法

川崎高校の教育課程に位置づけられた教科・科目のうちから、授業展開上支障のない範囲で社会人の方を聴講生として受け入れています。**授業で実施する実験や実習への参加、レポート提出等は原則として生徒と同様に課されます。**

4 応募資格

- ①県内に在住又は勤務する方
 - ②中学校卒業相当年齢以上の方
 - ③高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）に在籍していない方
- ただし、未成年の方は保護者の承認が必要です。

5 応募方法

- (1) 募集期間
平成31年3月15日（金）～3月27日（水）
- (2) 募集場所及び時間
申込場所 本校事務室
受付時間 午前10時～午後5時（土日・祝日を除く）
- (3) 応募書類等
 - 聴講申込書
 - 県内に在住または勤務していることを証明する書類及び生年月日を証明する書類
 - ・県内在住が証明できる書類：(例)自動車運転免許証、健康保険証、住民票等
 - ・県内在勤が証明できる書類：(例)勤務地が明記してある社員証等

6 聴講生の決定方法

応募者が各科目の募集人員を上回った場合には、校内で協議し、必要に応じて抽選を行うものとします。(抽選を行う場合、担当者より日時をご連絡いたします)。また、生徒の履修登録状況により、受け入れができなくなる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

7 聴講までの手続き

- (1) 聴講生決定の連絡
4月1日(月)以降、申込者全員に対して文書で結果を連絡します。
- (2) 聴講許可式及び手続き
 - 日時：4月10日(水)午後2時より(予定)
 - 場所：本校 多目的教室1
 - 手続きに必要なもの：聴講にかかる費用(聴講料・教材費 等)
写真2枚(正面上半身脱帽 縦4cm×横3cm)
※3ヶ月以内に撮影したものをお持ちください。

※手続きは、聴講許可式の前に本校事務室にて行っていただきます。余裕を持ってお越しいただきますようお願いいたします。また、聴講にかかる費用は、お釣りのないようお持ちください。

※当日出席できない方は、事前にご連絡のうえ、4月9日(火)までに本校事務室にお越しいただき聴講の手続きを行なってください。

8 修了

- (1) 認定方法
出席状況、実験や実習への参加、レポート提出等の授業への取組状況を勘案して、科目の目標からみて成果が認められると判断された場合に修了を認定します。
- (2) 修了証書の発行
校長は、本校での聴講を修了したと認定した方に対して、「聴講修了証書」を発行・交付します。また、聴講証明書が必要な場合には、「県立学校の証明書交付手数料等の徴収に関する条例」(昭和30年神奈川県条例第12号)に基づき、手数料(1通400円)を徴収します。

9 聴講許可の取消

次の各号のいずれかに該当する場合には、聴講の許可を取り消させていただくことがあります。

- (1) 学則及びその他の例規に違反したとき。
- (2) 高等学校における教育活動の秩序を乱したとき。
- (3) 高等学校における教育活動に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- (4) 虚偽又は不正な行為により聴講の許可を受けたとき。
- (5) 聴講料を納付しないとき。
- (6) その他校長が必要と認めるとき。

なお、この場合における聴講料の返金はいたしません。

10 その他の注意事項

本校においては、

- (1) 敷地内禁煙です。
- (2) 校内では本人確認のため、本校発行のIDカードの着用にご協力をお願いいたします。
IDカードは、初回の授業の際に授業担当者よりお渡しいたします。
- (3) お車での来校はできません。

11 科目の内容等

01 日本史B (4単位)

1 授業内容 (予定)

基本的には旧石器時代から現代までの日本社会を、通史を中心として勉強していきます。特に前近代までの比重を多くします。またその中に地域の歴史と文化も取り入れて、「中央」と「地方」の関係性についても考察します。

さらに、実際の遺物や古文書、レプリカ模型などを使いながら、「もの」から見た日本の歴史を探究していきます。そこからは教科書ではわからなかった新たな発見、事実を確認していくことが出来ます。

授業展開では、大学受験にも対応できるように、最新受験情報なども盛り込んでいきます。正しい歴史認識を持ち、未来を見すえた考え方や行動ができるよう、一緒に勉強していきます。国際社会に立った時に日本の歴史についてしっかり説明できるように学習します。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週
月曜日と木曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)
火曜日と金曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)
火曜日と金曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)
月曜日と木曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

- #### 4 費用
- 聴講料： 全日制 19,200円 定時制 7,200円
教科書：『詳説 日本史改訂版』（山川出版社）825円
副教材：『図説 日本史通覧』（帝国書院）861円 + 税

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

本校で初めて日本史を学ぶ方対象。

02 世界史B (4単位)

1 授業内容 (予定)

中学校の歴史の授業では世界の歴史も少しありましたが、日本の歴史が中心でした。この「世界史B」では、世界の歴史を古代から現代まで通して勉強します。特に古代から近代までの比重を多くします。

世界にはどのような文化があるのか、その文化がどのように交流していくのか、そして、どのように変化して現代のようになったのかを詳しく勉強します。また、大学受験にも対応できるように最新受験情報も盛り込みます。

日本史と世界史の関連も、取り扱いますので、日本史の素養も必要です。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 月曜日と木曜日 2校時 9時00分～10時30分 (全日制)
火曜日と金曜日 2校時 10時45分～12時15分 (全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を申し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用

聴講料： 19,200円

教科書：『詳説 世界史B』(山川出版社) 848円

副教材：『最新世界史図説タペストリー十七訂版』(帝国書院) 870円+税

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

世界史に興味をお持ちの方。

03 地理A (2単位)

1 授業内容 (予定)

現代世界の地理的事象、世界の国や地域を取り上げ、自然、産業、生活と文化等について学習します。教科書の内容から、基本的事項・事柄を精選して学習します。

作業的・体験的な学習を多く取り入れ、地理情報を活用する力、地図を読み取り活用する力、統計や地図に表現する力、略地図を描く力など地理的技能の習得を目指します。

地理Aは基本事項を精選し、作業的学習が中心で、細やかな内容や高度な事柄には深入りしません。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 木曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)
金曜日 4校時 15時05分～16時35分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用

聴講料： 3,600円
教科書： 『地理A』（東京書籍）642円
『新高等地図』（東京書籍）1,359円
副教材： 『世界の諸地域NOW2019』（帝国書院）889円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

地理に興味をお持ちの方。

04 数学A (2単位)

1 授業内容 (予定)

「数学A」は「数学I」と並んで高校数学の基礎となりますから、「数学I」と同時に履修するか、もしくは「数学I」履修後早い時期に学習してください。

内容は、(1)「場合の数と確率」(2)「平面図形」(3)「整数の性質」です。

(1)では「5人の生徒のイスの座り方」が何通りあるかなど(場合の数・順列)の計算から始まり、様々な条件を付けて数学的に考えます。最初は数えることができますが、途中からは計算しないと求まりません。確率では、「さいころを投げる」という具体的な場面を想定します。

(2)では三角形と円を扱います。中学校の知識の上に色々な性質を考えます。面積を求めるなどという具体的な計算ではなく、性質を理解するための「証明」が多くなります。

(3)では素因数分解を中心に最大公約数、最小公倍数の求め方などを学習します。

2 日程

●前期 4月15日(月)～10月4日(金)

●後期 10月7日(月)～3月24日(火)

●上記日程の毎週

月曜日	2校時	10時45分～12時15分	(全日制)
火曜日	2校時	10時45分～12時15分	(全日制)
月曜日	4校時	15時05分～16時35分	(定時制)
火曜日	4校時	15時05分～16時35分	(定時制)
水曜日	3校時	13時20分～14時50分	(定時制)
水曜日	4校時	15時05分～16時35分	(定時制)
木曜日	4校時	15時05分～16時35分	(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 9,600円 定時制 3,600円

教科書：『改訂版 新編 数学A』(数研出版) 585円

『改訂版 3TRIAL 数学A』 550円 (別冊配布解答 160円)

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

数学I履修済みの方対象

05 数学B (2単位)

1 授業内容 (予定)

内容は、(1) ベクトル (2) 数列です。

(1) では、ベクトルは向きと大きさをもった量であることや、いろいろな図形の性質や関係を考えるとき、ベクトルを利用できることを学習します。

(2) では、簡単な数列について、はじめから数えて n 番目の数を n を用いて表したり、はじめから n 番目までのすべての数の和を求めたりします。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週
火曜日 1校時 9時00分～10時30分 (全日制)
水曜日 3校時 13時20分～14時50分 (定時制)
木曜日 3校時 13時20分～14時50分 (定時制)
金曜日 4校時 15時05分～16時35分 (定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 9,600円 定時制 3,600円

教科書：『改訂版 新編 数学B』(数研出版) 745円

『改訂版 3TRIAL 数学B』 620円 (別配布解答 171円)

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

数学I履修済みの方対象

06 数学Ⅱ (4単位)

1 授業内容 (予定)

「数学Ⅱ」は「数学Ⅰ」に続いてさらに広い数学的な教養を身につけるために、本格的な高校数学の内容の授業です。日々の積み重ねを大切にして努力してください。

内容(1)「式の割り算・分数式」(2)「等式・不等式の証明」(3)「負の数の平方根」

(4)「3次方程式」(5)「点と直線」(6)「円の方程式」(7)「不等式の領域」

(8)「三角関数のグラフ」(9)「加法定理」(10)「指数関数」(11)「対数関数」

(12)「微分法」(13)「3次関数のグラフ」(14)「積分法」(15)「面積」

2 日程

●前期 4月15日(月)～10月4日(金)

●後期 10月7日(月)～3月24日(火)

●上記日程の毎週

数学Ⅱ基礎 火曜日5校時(15時05分～16時35分)と木曜日6校時(19時20分～20時50分)
(定時制)

数学Ⅱ標準	月曜日と木曜日	1校時	9時00分～10時30分(全日制)
	月曜日と木曜日	2校時	10時45分～12時15分(全日制)
	火曜日と金曜日	1校時	9時00分～10時30分(全日制)
	火曜日と金曜日	2校時	10時45分～12時15分(全日制)
	月曜日と木曜日	3校時	13時20分～14時50分(定時制)

数学Ⅱ発展 月曜日と木曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 19,200円 定時制 7,200円

教科書：数学Ⅱ基礎 『改訂版 新 高校の数学Ⅱ』(数研出版) 770円

副教材：数学Ⅱ標準・発展 『改訂版 新編 数学Ⅱ』(数研出版) 770円

『改訂版 3TRIAL 数学Ⅱ』(数研出版) 790円 (別配布解答 210円)

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

数学Ⅰ履修済みの方対象

07 数学Ⅲ (4単位)

1 授業内容 (予定)

「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」で学んだ内容を更に発展させます。

- (1) 「平面上の曲線と複素数平面」では、平面上の曲線のいろいろな表示と複素数平面を扱います。
- (2) 「極限」では、数列及び関数値を扱います。
- (3) 「微分法」及び(4)「積分法」では、多項式関数のほかに分数関数、無理関数、三角関数、指数関数及び対数関数の微分法及び積分法について、数学Ⅱの微分・積分の考えを発展・充実させて扱います。

2 日程

●前期 4月15日(月)～10月4日(金)

●後期 10月7日(月)～3月24日(火)

●上記日程の毎週

数学Ⅱ標準	月曜日と木曜日	2校時	10時45分～12時15分(全日制)
	火曜日と金曜日	1校時	9時00分～10時30分(全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を申し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 19,200円

教科書：『改訂版 新編 数学Ⅲ』（数研出版） 790円

副教材：『改訂版 3TRIAL 数学Ⅲ』 970円 (別配布解答 219円)

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

数学Ⅰ、Ⅱ、A、B 履修済みの方対象

08 数学研究A (2単位)

1 授業内容 (予定)

「数学I」、「数学A」の復習・問題演習を行います。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週
火曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)
水曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)
金曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。
その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用

聴講料： 全日制 9,600円 定時制 3,600円

副教材：『改訂版 リンク数学演習IA 受験編 approach+basic』（数研出版）550円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

数学I、A 履修済みの方対象

09 数学研究B (2単位)

1 授業内容 (予定)

「数学Ⅱ」、「数学B」の復習・問題演習を行います。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 水曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)
月曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。
その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 9,600円 定時制 3,600円

教科書：『改訂版 大学入試最頻出82 ベーシックスタイル数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B 受験編』（数研出版）740円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

数学Ⅰ、Ⅱ、A、B 履修済みの方対象

10 数学研究 C (2単位)

1 授業内容 (予定)

数学Ⅲで学習できない(1)「平面上の曲線と複素数平面」を学習し、後期は数学Ⅲ履修者向けの演習を行います。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 水曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)
月曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 9,600円 定時制 3,600円

教科書：『改訂版 新編 数学Ⅲ』（数研出版）790円

副教材：『改訂版 3TRIAL 数学Ⅲ』（数研出版）970円（別配布解答 219円）

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

数学Ⅰ、Ⅱ、A、B 履修済み 及び 数学Ⅲを履修済か同時履修する方対象

11 美術 I (2単位)

1 授業内容 (予定)

身近なものを題材にして美術の楽しさ、面白さ、不思議さを制作を通して体験します。そして自分の表現を物を通して形にしていきます。中学のときよりも少し時間をかけて作品を制作します。パネルに水張りしてから描いたり、粘土で立体表現をしたり、写真を利用してデザインしたり、レリーフのオブジェを作ったりなど。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月1日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週
月曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)
金曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)
火曜日 4校時 15時05分～16時35分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料：全日制 9,600円 定時制 3,600円

教材費：2,000円

5 受講の条件

- ・生徒の進度に合わせた実習活動が可能なこと。

12 美術Ⅱ (2単位)

1 授業内容 (予定)

「美術Ⅰ」で学んだことをもとに、美術の歴史なども参照しながら、絵を描いたり、粘土をこねたりビーズで装飾したりして、多種多様な素材や表現を統合して作品を制作していきます。

「美術Ⅰ」だけでは、美術を深く広く学習するには無理なところがあります。もっと美術の奥深さに触れたい、作品を作りたい人は受講してみたらよいと思います。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 火曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)
火曜日 5校時 17時30分～19時00分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を申し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 9,600円 定時制 3,600円

教材費： 2,000円

5 受講の条件

美術Ⅰを履修講済みであること。
生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。

13 美術Ⅲ (2単位)

1 授業内容 (予定)

この授業は美術系進学を念頭に置いた授業になるので、「美術Ⅰ」、「美術Ⅱ」で学んだ基礎を踏まえて、より専門的な知識と技法の習得をめざします。制作をする時の考え方や構成、方法を自ら考える力を身に付けられるように練習していきます。課題としては、油彩画と版画に取り組みながら美術について深く学んでいきます。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 月曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。
その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 定時制 3,600円

教材費： 3,000円

5 受講の条件等

- ・美術Ⅰ・Ⅱを履修済みであること。
- ・生徒の進度に合わせた実習活動が可能なこと。
- ・2019年4月～2020年1月まで実施。

14 工芸 I (2単位)

1 授業内容 (予定)

「工芸」とは、実際に使用できる作品を、自分でデザインし、手作りで作りあげることです。切ったり彫ったり磨いたりして、根気よく作品を作るのが好きな人に向いています。工芸 I では、色々な素材を使って、基本的な作品を作ります。幅広い分野の、色々な制作プロセスを体験し、「工芸」を実感してもらいたいと思います。美しい形とは何か、使いやすい形とは何かを考えながら制作し、出来上がった作品を使ってみることではじめて作品の良さが分かります。作品のイメージを表現することも大切ですし、学期末には鑑賞レポートの提出もあります。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月1日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週
月曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)
金曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)
火曜日 4校時 15時05分～16時35分(定時制)
水曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。
その際は、授業担当者を通じてご連絡を申し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

- 4 費用 聴講料：全日制 9,600円 定時制 3,600円
教材費：3,000円

5 受講の条件

- ・生徒の進度に合わせた実習活動が可能なこと。

15 工芸Ⅱ (2単位)

1 授業内容 (予定)

「工芸Ⅱ」は、「工芸Ⅰ」の基本の上に立って、同じ分野の作品をさらに深めて別の技法で制作したり、比較的大きな作品を自分のデザインで制作したりしていきます。美しい形とは何か、使いやすい形とは何かを考えながら制作し、出来上がった作品を使ってみることで始めて作品の良さが分かります。作品の構想を図やイメージで表現することも大切ですし、学期末には鑑賞レポートの提出もあります。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 木曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)
火曜日 5校時 17時30分～19時00分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

- 4 費用 聴講料： 全日制 9,600円 定時制 3,600円
教材費： 3,500円

5 受講の条件

工芸Ⅰを履修済みであること。
生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。

16 工芸Ⅲ (2単位)

1 授業内容 (予定)

「工芸Ⅲ」は、「工芸Ⅰ」・「工芸Ⅱ」をとってきた生徒が、さらにその発展としてとる科目です。1, 2年次に身につけた技術を生かし、新しい素材・技法を含め、各自がテーマを決めて挑みます。学期末には鑑賞レポートの提出もあります。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 月曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)
火曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を申し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 定時制 3,600円

教材費： 3,000円

5 受講の条件等

- ・工芸Ⅰ・Ⅱを履修済みであること。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。
- ・2019年4月～2020年1月まで実施。

17 音楽 I (2単位)

1 授業内容 (予定)

独唱・重唱・合唱を中心に学習していきます。器楽は、身近で扱いやすい楽器を扱う予定です。音楽理論に関しては、中学までに学んだ基礎的な内容を復習しながら問題を解く、という進め方をしていきます。鑑賞は、音楽史の流れに沿って、知られている様々な楽曲にふれていきます。音楽を積極的に取り組める人は履修してください。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月1日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週
月曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)
金曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)
火曜日 4校時 15時05分～16時35分(定時制)
水曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を申し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料：全日制 9,600円 定時制 3,600円

教科書：『改訂版 高校生の音楽1』（音楽之友社） 470円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

- ・アルトリコーダー（バロック式）を用意していただく可能性があります。詳しくは授業初日に説明させていただきます。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。

18 音楽Ⅱ (2単位)

1 授業内容 (予定)

「音楽Ⅰ」で学んだ内容を元に学習していきます。実技においては、少人数でのアンサンブル等も取り入れて、音楽の表現方法を工夫していきます。音楽理論は、編曲や作曲をはじめ楽曲を理論的に分析していきます。鑑賞は様々なジャンルを扱い、楽曲が作られた歴史的背景や作曲者についても研究していきます。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 火曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)
火曜日 5校時 17時30分～19時00分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を申し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 9,600円 定時制 3,600円

教科書：『改訂版 高校生の音楽2』（音楽之友社） 315円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

- ・音楽Ⅰを履修済みであること。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。

19 音楽Ⅲ (2単位)

1 授業内容 (予定)

「音楽Ⅰ・Ⅱ」で学んだ内容を更に深く学習していきます。実技においては自由演奏も取り入れて、より高度な表現方法を身に付けてもらいます。全ての分野において専門的な知識・技能等が求められますので、よく考えて履修してください。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 月曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 定時制 3,600円

教科書：『改訂版 高校生の音楽3』（音楽之友社） 315円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件等

- ・音楽Ⅰ・Ⅱを履修済みであること。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。
- ・2019年4月から2020年1月まで実施。

20 書道 I (2単位)

1 授業内容 (予定)

「書道 I」は、小・中学校で学んできた、文字を正しく整えて、読みやすく、迅速に書くことを目標とする「書写」の能力をさらに高めるところから始め、用具や基本的な執筆・用筆法、書道用語など、書道の基礎から学びます。毛筆の特性を理解し、それを扱う楽しさを知ったうえで、さまざまな古典に触れていきます。古典の良さを知り、幅広い表現法を学ぶことで、技術を身につけていき、自由制作に向けての土台作りに重点を置きます。

書道用具を用意していただきます。(必要な書道用具については第1回目の授業で説明します。)

2 日程

●前期 4月15日(月)～10月4日(金)

●後期 10月1日(月)～3月24日(火)

●上記日程の毎週 月曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)

金曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)

火曜日 4校時 15時05分～16時35分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料：全日制 9,600円 定時制 3,600円

教材費：3,000円

教科書：『書 I』(教育図書) 490円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件等

- ・道具の説明、基本点画の書き方等、未経験の方でも始められる内容なので、どなたでも受講できます。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。

21 書道Ⅱ (2単位)

1 授業内容 (予定)

「書道Ⅰ」で基礎的なものを学んだうえで、さらに幅広い表現法を学び、技術を身につけていきます。てん書や隸書などの古い書体独特の用筆法を体験し、装飾性を知ること、文字の構成の面白さを発見していきます。また、てん刻で多くの作業過程を体験しながら、自分の印を完成させるなど、作品作りの工程を体験し、新たな書の楽しみを発見していきます。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 火曜日 5校時 17時30分～19時00分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料：3,600円

教材費：3,000円

教科書：『書Ⅱ』（教育図書） 410円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

- ・書道Ⅰを履修済みであること。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。

22 書道Ⅲ (2単位)

1 授業内容 (予定)

大きな紙での作品創作の時には、動きやすい服 (ジャージ) が必要な場合があります。

「書道Ⅰ」・「書道Ⅱ」で身につけた技術を磨き、さらに古典やいろいろな作品に広く深く触れることで身につけた審美眼や感性を生かし、自由制作にどんどん挑戦していきます。創作学習によって自己のj世界を見つめ、それを表現し、作品を生み出す喜びを体験しましょう。

2 日程

- 前期 4月15日 (月) ~ 10月4日 (金)
- 後期 10月7日 (月) ~ 3月24日 (火)
- 上記日程の毎週 月曜日 3校時 13時20分~14時50分 (定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料：3,600円

教材費：3,000円

教科書：『書Ⅲ (高校)』 (光村図書) 310円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件等

- ・書道Ⅰ・Ⅱを履修済みであること。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。
- ・2019年4月~2020年1月まで実施。

23 実用書道 (2単位)

1 授業内容 (予定)

生活に即したのものとして、文字を正しく美しく書く練習をします。前期はボールペン字、後期は筆ペンを使います。

住所氏名に始まり、封書やはがきの表書き、慶弔袋、年賀状、表札作りなど生活の中での書の美しい書き方を学び、日常に生かすことで、生活に潤いを持たせましょう。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 金曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料：定時制 3,600円

教材費：3,000円

副教材：『硬筆レッスン帳』（教育図書） 500円+税

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

基本点画の書き方等、未経験の方でも始められる内容なので、どなたでも。

24 キーボード実習 (1単位)

1 授業内容 (予定)

鍵盤楽器の初心者用の講座です。難度に応じた個別指導が中心です。練習する楽曲も履修者の演奏能力に応じて決定します。将来、鍵盤楽器の演奏が必要となる進路を考えている人は、履修してください。期末にはミニコンサートがあり、成績に反映します。

音大ピアノ科受験や鍵盤楽器経験者には対応しませんので注意してください。

2 日程

●前期 4月15日(月)～10月4日(金)

●上記日程の毎週 金曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 定時制 1,800円

教科書・教材等： 特になし

5 受講の条件

半期(前期)のみの開講。

25 陶芸 (2単位)

1 授業内容 (予定)

土に触れ土に親しみ、形作った作品を乾燥し焼き上げて手作りの陶器を作ります。茶碗など「手びねり」の基本から始め、「玉づくり」「板づくり」、「ひもづくり」などの多様な成形方法や、絵付け、施釉（うわぐすりをかけること）などの基本工程を学んでいくので、はじめての人でも大丈夫です。入門的な内容から、順に大きな作品や応用作品に進み、最終的には自分の創作による個性的な表現をめざします。授業は工芸室で行います。前期・後期とも実技を中心としながら、ビデオ教材による学習や焼き上がった作品の鑑賞も行い、学期末にはレポート提出もあります。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 木曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)
金曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 9,600円

教材費： 1,500円

5 受講の条件等

・場合により2019年4月～2020年1月まで実施。

26 素描研究 (2単位)

1 授業内容 (予定)

昨年の「素描」に続き、年間を通してデッサンを描くことで、デッサンにおけるものの見方や技法を学び、さらなる描写力の向上を目指します。

美大受験を考えている生徒やさらにデッサン力を身に付けたい生徒の受講が望ましいです。

昨年よりも多様な種類のモチーフを描き、光の諧調と空間との関係を追及することによって、空間の豊かな表現を目指すとともに、観察力を養い、工業製品・有機的なモチーフ・石膏など様々な質感表現を学びます。

また昨年に続きスケッチによる表現や、さまざまな画材を用いた表現にも取り組み、豊かな感性を養います。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 火曜日3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。
その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 定時制 3,600円

教材費： 2,000円(鉛筆セット、ねり消等)

5 受講の条件等

- ・「素描」を履修済みであること。
- ・2019年4月～2020年1月まで実施。

27 社会と情報 (2単位)

情報社会における情報の効果的な発信方法やモラルやマナー等を学びたい生徒を対象としています。

コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用の経験が浅い生徒でも十分履修できることを想定しています。

授業を通して、情報を収集、処理、表現するとともに、効果的にコミュニケーションを行う能力を養います。

2 日程

●前期 4月15日(月)～10月4日(金)

●後期 10月7日(月)～3月24日(火)

●上記日程の毎週

月曜日	1校時	9時00分～10時30分	(全日制)
火曜日	2校時	10時45分～12時15分	(全日制)
木曜日	2校時	10時45分～12時15分	(全日制)
金曜日	2校時	10時45分～12時15分	(全日制)
月曜日	4校時	15時05分～16時35分	(定時制)
水曜日	4校時	15時05分～16時35分	(定時制)
木曜日	3校時	15時05分～16時35分	(定時制)
金曜日	3校時	13時20分～14時50分	(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を申し上げます。

3 募集人員

社会人 全定合わせ1名

4 費用 聴講料：全日制 9,600円 定時制 3,600円

教科書：『最新社会と情報 新訂版』（実教出版）948円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

5 受講の条件

特になし。

28 ニュース英語入門 (2単位)

英語が好きな人、英語を使って世界の出来事を学んだり、グローバルな情報を自分の「ものにし
たりしてみませんか？

外国の文化、地理・歴史、政治・経済、科学などについて、様々な情報を知っておくことは、入
試の英語を読む際や、小論文などで自分の意見を書く際などに必ず役に立つはずです。

英語の幅を広げたい人に適した講座です。

2 日程

- 前期 4月15日(月)～10月4日(金)
- 後期 10月7日(月)～3月24日(火)
- 上記日程の毎週 火曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。
その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

3 募集人員

社会人 若干名

4 費用

聴講料：全日制 9,600円

教科書・副教材 特になし

5 受講の条件

コミュニケーション英語Ⅰ履修済み者対象

または、高校1年生程度の英文が読める方を対象とさせていただきます。

交通案内



(第2号様式)

平成31年 月 日

県立 川 崎 高等学校長 殿

聴講申込書

私は、平成31年度、貴校の教育課程における下記の科目の聴講を申し込みます。

課程	教科名	科目名
(例) 定時制	(例) 理科	(例) 物理 I

〒

住 所 _____

ふりがな

氏 名 _____ 印

生年月日 _____ 年 月 日

電話番号 _____

(未成年者にあつては、保護者の同意が必要)

上記、聴講に同意します。

保護者氏名 _____ 印